

新宮地域小中一貫校だより

第2回開校準備委員会を開催（令和6年1月23日）

<報告・協議事項>

- ◆ 小学校区部会の開催結果について
- ◆ 新宮地域小中一貫校の校名の選定方法について
- ◆ 新宮地域小中一貫校の校舎に係るワークショップについて

令和6年1月23日

校名の選定方法について

新宮地域小中一貫校の学校名の選定方法について開校準備委員会で協議したところ、新宮町に在住・在学（小学校、中学校）の方々から募集することを決定しました。

委員会での協議内容

（意見）

- ・ 学校名を広く公募した場合、地元の意見が反映しにくくなるのではないか。
- ・ 将来にわたって使っていく名前であるので、様々な人から意見を聴いた上で校名を決める方がいいのではないか。
- ・ 公募する範囲としては、子どもを含めて新宮町の人たちで決めたい。
- ・ 新宮町に住所がある人だけでなく、区域外通学をしている子どもも範囲に含めてほしい。

校名募集概要

募集内容	新宮地域小中一貫校の学校名の通称、小学校の名称、中学校の名称をそれぞれ募集（一人一点まで） （通称名、小学校名、中学校名の3項目をセットにして一点としますが、例えば通称名と小学校名、小学校名と中学校名など、3項目が揃っていないでも応募できます。）
募集時期	令和6年5月上旬から（予定）
募集期間	1か月半程度
応募できる方	新宮町に在住・在学（小学校、中学校）の方

新しい学校は、幅広い学齢の児童・生徒や先生方が日常的に交流を図ることができる「小中一貫校」として開校します。通称名は、小中一貫校として小学校と中学校を総じて呼ぶ時に使用します。

小中一貫校とは、「小学校」と「中学校」があり、それぞれに校長先生がおられます。また、小学校と中学校が別々のため、それぞれに名称を付けます。小学校のみを呼ぶ時は「〇〇小学校」と呼びます。

応募に関する詳細は、後日、自治会配布等によりお知らせします。

小中一貫校の学校名（例）

通称	小学校の名称	中学校の名称
三条嵐南学園（新潟県三条市）	嵐南小学校	第一中学校
中之島小中一貫校（大阪市）	中之島小学校	中之島中学校
緑風学園（沖縄県名護市）	久志小学校	久志中学校
むくのき学園（大阪市）	啓発小学校	中島中学校

※ 開校準備委員会での配布資料や議事録などは、市ホームページで公開しています。右のQRコードを読み取ると該当ページに移ります。



各小学校区において小学校区部会を開催

令和6年2月に、各校区において第2回小学校区部会を開催し、主にスクールバスの運行ルート（案）について協議を行いました。（裏面に続きます。）

委員からの主な質問と事務局からの回答

(質問) スクールバスについて、登校時の駐車場と下校時の駐車場を変えたいが可能か。

(回答) 児童の安全が確保できる場所であれば登校時と下校時の駐車場を変えることは可能と考える。ただし、同じ自治会の児童も全員そこで降りることを地域の協議で決めていただく。

(質問) スクールバスの駐車場に向かう途中で国道や県道を横断する必要がある。ほかに望ましい駐車場がないのだが、通学路における危険箇所について対策は取れないのか。

(回答) 自治会やPTA、学校と連携し、通学路における危険箇所について、教育委員会と関係機関が協議する場がある。スクールバスの協議に合わせて、通学路における危険箇所の対応についても検討していく。

(質問) この協議で駐車場の場所が決まっても、今後の児童の居住実態によって柔軟に対応してほしい。

(回答) 開校後においてもバスの運行ルートや駐車場についての協議の場を持ちたいと考えている。

小中一貫校校舎設計に関するワークショップを開催

現在、新宮地域小中一貫校の校舎設計を進めており、地域住民や教職員の意見や小学4年生（開校時、中学3年生）の思いをお聴きするため、ワークショップを開催しました。このワークショップでいただいたご意見を参考に校舎の設計が進められます。

令和6年2月26日（月）【教職員参加】



新宮中学校校区の小学校と中学校の教職員によるワークショップを開催しました。ワークショップでは、児童・生徒に配慮した教室等の配置、快適な学校空間、職場環境の向上などについてご意見をいただきました。

令和6年3月14日（木）【地域住民参加】

地域住民を代表して、開校準備委員会と小学校区部会委員によるワークショップを開催しました。新宮地域の文化や歴史を学ぶことができる学校、多くの方に集まってもらえるような学校、児童生徒が安全安心に過ごすことのできる学校づくりなど、様々なご意見をいただきました。



令和6年3月6日（水）【小学4年生参加】



各小学校の4年生が新宮小学校体育館に集まり、ワークショップを開催しました。異なる小学校の児童とグループを作り、「今の学校でのお気に入り」や「こんな学校は嫌だなと思うこと」「新しい学校にあったらいいなと思うこと」についてグループ別に発表を行いました。

児童たちによるワークショップでは、広い図書室が欲しい、廊下で友達と話せる場所が欲しいなど、児童の視点から様々な意見があり、それぞれの夢や期待を模造紙に描いていました。また、グループでの意見交換や参加者全員での発表を通して、小学校同士の交流にもつながりました。